

- 4 2023年春
運動公園に新市民体育館がOPEN!
- 2 新型コロナワクチン情報
- 5 市民が創る
太田のガイドブック#3 編集者募集

企画展 太田の美術 vol.4

森竹巳 一造形実験の軌跡一

展示期間 7月31日(土)～10月24日(日)



太田市
美術館・図書館
ART MUSEUM & LIBRARY,
OTA

森竹巳《Gala(祝祭)》、市役所(敷地西側)

5ページへ続く

高年齢者(65歳以上)のワクチン接種を「7月末までに終える」と菅総理。総務省からも追い打ちをかけられ「頑張ります」と担当が約束した。電話の受け付けではめっちゃめちゃ混雑、流行のLINEでの申し込みは高齢者にはほとんど無理。私はアナログ人間だから、自分を標準にして「はがき」による申し込みにした。お医者さんとの調整役(コーディネーター)を職員にやってもらった。申込者は電話を待っただけ、お医者さんは接種者を待っただけ。電話がパンク、LINEが使えないという報道をはた目で見ながら、わがまちは静かに接種が進んだ。狙いは当たった。「太田のやり方は良かったです」と市民からもお医者さんからも評価された。職員は市民一人一人に電話連絡、これは大変だった。県がつけてくれた「東毛ワクチン接種センター」は本当に助かった▼高齢者への通知は6万強、戻った「はがき」は約5万5千通、希望者は約4万8千人。6月30日現在の接種者(医療従事者を含む)は約4万1千人、希望者に対する接種率は85.4%になる。さらに、「はがき」での申し込みは統計を分かりやすくした。電話やLINEなどでは「接種を希望しない」とか「考え中」が何人いるか知ることができないが、太田では6千7百人少々いた。今、電話で不明の人や考え中の人たちに再確認をしている。希望者全員に接種をしていきたい▼基礎疾患のある人はかかりつけ医にもお願いする。保育士さんや学校の先生などのエッセンシャルワーカーが先行して接種している。大手企業は職域接種などで、そして64歳以下の希望者全員に早期の接種を可能にするよう新たに「U64特別班」が動き出した。コロナ感染ゼロがみんなの願いだ。(6/30記)

こんにちは
市長です

